◆好調カテゴリ別　金額市場規模前年比一覧

主食

5月下旬の緊急事態宣言の解除により、内食の需要は通常時に戻りつつあり、前月よりも減速し、前年比も98.7%と前年を下回った。
「シリアル類」:内食での子供向けの需要増の影響。
「乾麺」:前月よりも4.9ポイント増と好調が続く。内食需要が底固かったほか、気温が高かった影響でそうめんも伸長。保存のしやすさも支持されていると考えられる。
「小麦粉，プレミックス」:前月ほどの勢いは見られないものの、内食需要や、パンケーキなど子供向けのお菓子作りの需要が底堅い。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
主食　TOTAL	98.7	-6.8
米		
米飯類	102.7	-5.7
食パン		
菓子パン・調理パン		
シリアル類	111.5	-20.2
袋インスタント麺	110.7	-20.8
カップインスタント麺		
乾麺	119.7	4.9
生麺・ゆで麺	109.6	-12.2
スパゲティ	106.6	-27.3
マカロニ類	104.5	-21.6
小麦粉	111.9	-69.5
てんぷら粉	106.1	-26.9
唐揚げ粉	103.8	-1.5
パン粉		
プレミックス	130.3	-62.9

調味料

主食と同様、内食の需要が通常時に戻りつつ、前月よりも減速したものの、前年比は106.5%と前年を上回った。
「シロップ類、蜂蜜、エッセンス類」:家庭内で菓子やケーキ、パンを子供たちと一緒に手作りするといった需要の大きさは依然として続く。気温が高かったため、かき氷用のシロップも伸長。
「バター」:菓子やパン作りでの需要増により好調。
「料理酒、香辛料、つゆ・煮物料理の素、ゴマ油」:調理需要の高まりから伸長。つゆ・煮物料理の素では、うどんつゆやそばつゆが好調で、主食での乾麺の需要増と連動している。
ゴマ油は、調理に使いやすいことのほか、健康によいというイメージがあることから、新型コロナウイルスの影響により健康への意識が高まっており、支持されていると考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
調味料　TOTAL	106.5	-11.0
醤油	106.2	-3.6
味噌	101.9	-4.2
食塩	101.2	-12.6
料理酒	113.4	-9.3
砂糖		
低カロリー甘味料	109.1	-4.3
シロップ類	125.6	-21.6
蜂蜜	120.7	-26.5
ソース	102.8	-20.8
ケチャップ	105.3	-15.9
マヨネーズ	100.1	-8.1
ドレッシング	105.8	-1.7
香辛料	115.2	-17.6
エッセンス類	130.2	-68.6
焼肉シャブシャブのタレ	105.2	-10.2
食酢		
ぽん酢	110.6	-3.5
本みりん	106.0	-10.1
みりん風調味料	102.1	-8.0
風味調味料		
削り節		
煮干し	101.5	1.0
わかめ・こんぶ類	107.9	-11.3
つゆ・煮物料理の素	113.0	-1.7
サラダ油・天ぷら油	101.6	-3.0
ゴマ油	125.5	-18.4
バター	123.1	-29.4
マーガリン類	102.3	-17.0
チーズ	108.0	-14.9
ジャム・ママレード	102.6	-9.4

※網掛け
前年比 105%超:

加工食品①

主食、調味料と同様に、加工食品の需要も通常時に戻りつつあるが、多くのカテゴリーで前年を上回り好調を維持。
「春雨・くず切り」:保存のしやすさから、乾燥タイプの春雨が好調。
「調理用スープ」:調理需要が増加する中、調理に使用しやすい顆粒タイプの商品が特に好調。
「冷凍水産」:パスタなどの料理にも使えるシーフードミックスなどのほか、保存や調理のしやすい鮭の切り身も好調。
「冷凍農産」:栄養価が高く、調理しやすいブロッコリーが好調。子供向け需要として、冷凍果実やフライドポテトも伸長。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
加工食品①　TOTAL	103.9	-8.1
春雨・くず切り	111.8	-13.0
こうや豆腐		
海苔	109.8	-4.3
ふりかけ		
お茶漬けの素	106.2	-4.9
まぜご飯の素	105.0	-10.4
カレー		
シチュー		
パスタソース	107.3	-24.1
シチューベース	108.8	-23.0
メニュー専用料理の素	100.5	-8.7
スープ類	101.1	-9.9
味噌汁・吸物類	100.9	-3.3
調理用スープ	110.7	-23.0
冷凍水産	134.5	-31.1
冷凍農産	119.5	-6.1
冷凍調理	105.0	-7.5

加工食品②

加工食品①同様、前月ほどの勢いはないものの、前年比104.8%と前年を上回った。
「フルーツ缶詰」:保存しやすく、簡易に子供向けのデザートとして出せることから、需要が堅調。
「中華風食品」:餃子や肉まんが好調。内食機会が増加する中、同じものばかりで飽きないよう、食卓に取り入れられていると考えられる。
「焼豚、ベーコン」:スライスタイプのものなど、簡易に調理できることから、好調を維持。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
加工食品②　TOTAL	104.8	-6.1
魚介類缶詰		
野菜缶詰	106.5	-22.9
フルーツ缶詰	120.8	-12.4
畜肉缶詰	100.0	-14.6
パウチ入り食材	101.8	-8.9
和風食品	104.1	2.7
洋風食品	108.2	-1.0
中華風食品	110.5	-4.0
畜肉ハム	107.4	-3.8
畜肉ソーセージ	104.4	-7.3
魚肉ソーセージ		
焼豚	109.7	-14.4
ベーコン	111.0	-14.5

加工食品③

練り物をはじめ、和風のおかず系も前月ほどではないが前年を上回った。ごはん需要によるメニュー拡張の一環かと考えられる。
「かまぼこ」:かに足かまぼこが好調。サラダや中華料理などの調理に使いやすいことや、栄養価の高さが支持されていると考えられる。
「ちくわ、はんぺん」:内食での和風料理用の食材として、需要が堅調なものと見て取られる。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
加工食品③　TOTAL	102.6	-5.0
かまぼこ	105.0	0.7
ちくわ	106.2	-3.0
はんぺん	105.2	-7.7
揚げ物	101.7	-6.3
納豆	102.4	-9.4
煮豆		
佃煮	103.5	-0.4
もずく・めかぶ		
豆腐類	103.6	-6.4

菓子

前月よりも10.2ポイント減と大きく落ち込み、前年比は94.2%
外出自粛の影響によりキャンディやチューインガムの不調が継続。
「玩具メーカー菓子 」:人気TVアニメのキャラクター商品が5月に続いて発売され、前月ほどの勢いはないものの、大きく伸長。
「栄養バランス食品 」:シリアル素材のものが伸びており、健康効果が注目されているプロテインを訴求する商品が好調。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
菓子　TOTAL	94.2	-10.2
チョコレート		
キャラメル		
キャンディ		
チューインガム		
ビスケット＆クラッカー		
スナック		
煎餅・あられ		
玩具メーカー菓子	141.8	-63.2
栄養バランス食品	100.6	13.6

嗜好品

巣ごもり消費や気温が高かった影響により好調を維持。
「アイスクリーム」:気温が高かったことで、需要が増加。
「ホイップクリーム」:前月ほどの勢いはないものの、手作り菓子需要により、前年を大きく上回る。
「麦茶」:気温が高かったことで、熱中症対策としても需要増。

,	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
嗜好品　TOTAL	105.2	-2.3
アイスクリーム	108.8	0.2
デザート類	100.1	-2.5
ベビーフード		
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム	131.4	-78.5
インスタントコーヒー	104.4	-0.7
レギュラーコーヒー	108.2	-11.7
紅茶	105.7	-16.5
ココア		
日本茶	102.6	-3.9
麦茶	112.5	19.7
中国茶	109.2	-1.1

飲料

5月下旬の緊急事態宣言の解除により、外出機会が増えてきたことや、気温が高かったことの影響により、前月よりも伸長し、前年比もプラスに。
「サイダー」:レモンなどのフレーバー付きの無糖炭酸飲料が好調。
「紅茶ドリンク」:レモンのほか、アップルやオレンジなどのフルーツフレーバーの紅茶ドリンクが好調。
「栄養ドリンク」:人気TVアニメのキャラクターのパッケージ商品や、フレーバーの展開の商品が好調で、前月よりも大きく伸長。
「ミネラルウォーター類」:炭酸水が好調で、家飲み用の割材としての需要も増加していると考えられる。プレーンウォーターでも、2Lの大容量やケース商品が好調で、家庭での料理機会の増加が影響していると見て取られる。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
飲料　TOTAL	101.1	5.1
牛乳	105.2	-5.2
ヨーグルト	101.9	-6.4
乳酸菌飲料		
豆乳		
100%ジュース		
果汁飲料		
トマトジュース		
野菜ジュース	101.6	6.1
コーラ		
サイダー	133.6	18.6
炭酸飲料		
コーヒードリンク		
紅茶ドリンク	106.1	4.5
液体茶		
スポーツドリンク		
美容・健康ドリンク		
栄養ドリンク	100.3	17.2
ミネラルウォーター類	109.7	6.4
乳酸飲料		

アルコール

5月下旬の緊急事態宣言の解除により、外出機会が増えてきており、家飲み需要の勢いは、弱まりつつある。
「ウイスキー」:家飲み需要に支えられ、スコッチが好調。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
アルコール　TOTAL	104.1	-7.4
ビール	102.3	-4.1
ウイスキー	111.4	-10.5
ワイン	101.8	-16.8
日本酒		
焼酎		

日用雑貨

新型コロナウイルスの影響による需要増は、落ち着きを取り戻しつつあるものの、特定カテゴリでは依然として過熱した動きが続いており、前年比107.4%と前年を大きく上回った。
「住居用クリーナー」:家庭内を清潔に保とうという意識が高まっており、とりわけ”除菌，抗菌”が訴求されている商品が人気。
「殺虫剤」:例年よりも、気温が高かったことで、需要が伸長。
「ぬれティッシュ 」:”除菌，抗菌”が訴求されている商品が人気となっており、手拭き用だけではなく、家庭内の清掃の用途でも需要が伸びているものと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
日用雑貨　TOTAL	107.4	3.3
歯ブラシ		
歯磨き		
マウスウォッシュ		
義歯用剤		
洗濯用洗剤		
中性洗剤		
漂白剤		
柔軟剤	102.1	7.0
台所用洗剤	110.6	-3.4
住居用クリーナー	130.7	-26.4
トイレ用クリーナー	105.5	-3.8
バスクリーナー	108.5	-6.0
パイプクリーナー	114.0	0.9
家庭用手袋	111.8	-6.9
化学雑巾	114.8	-8.5
たわし・スポンジ	106.5	-7.2
水切り袋	105.0	-3.4
殺虫剤	134.9	8.8
防虫剤	118.4	-3.1
カビ防止剤	115.2	-9.6
芳香・消臭剤	119.1	-15.7
トイレタンク用洗浄芳香剤	100.2	-4.0
除湿剤	121.9	-2.6
ラッピングフィルム	102.0	2.4
アルミホイル	102.3	-4.6
食品包装用品	115.9	-9.9
アルミガスマット	117.7	-14.7
ティッシュペーパー		
トイレットペーパー		
ペーパータオル	108.9	-6.3
ぬれティッシュ	**181.8**	-11.8
使い捨て紙クリーナー	125.6	-7.5
紙おむつ		
大人紙おむつ		
生理用品		
絆創膏	101.0	13.3
使い捨てカイロ		
綿棒		

ペット

前月より減速するものの、前年比100.4%とほぼ前年並みで推移。
「キャットフード」:離乳期・幼年期向けの商品が伸びており、外出自粛のなか、新たに猫を始めた人が出てきており、需要が増加したものと考えられる。
「ペット用品」:魚類や昆虫向けの商品が伸びており、比較的飼育の負荷が低いことから、外出自粛のなか、新しく買い始めた人が増えていると見て取られる。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
ペットカテゴリ　TOTAL	100.4	-2.0
ドッグフード		
キャットフード	101.8	-2.0
ペット用品	103.7	-2.6

石鹸・ヘアケア

前月ほどの勢いはないものの、石鹸などが好調で前年比108.3%と大きく伸長。
「石鹸」:新型コロナウイルス予防対策として、手指清潔剤（一般品）や殺菌効果のある薬用せっけんなどが好調。
「入浴剤」:外出自粛のため、家庭で楽しむことができる入浴剤が好調。親子での入浴機会増で子供向け玩具入り商品も好調。
「ヘアトリートメント」:外出自粛により、自身で染色できるカラーリングの商品が好調。ダメージケアやエイジングケアの商品も伸長。
「制汗剤 」:6月は気温が高かったため、制汗剤の需要が伸び、シートタイプの商品が好調。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
石鹸・ヘアケア　TOTAL	108.3	-4.3
石鹸	146.1	-45.9
入浴剤	113.5	-11.0
シャンプー		
ヘアーリンス		
ヘアートリートメント	111.4	-4.3
アウトバスヘアケア		
ヘアーカラー		
育毛トニック		
制汗剤	108.1	31.6

化粧品

依然として、前年割れが続いているものの、前月からは回復傾向が見られる。5月下旬の緊急事態宣言の解除によって、出社を再開する企業が出るなど、外出機会が緩やかに増加したところが大きい。
「洗顔クリーム」:美白、アクネ訴求の商品が好調で、外出機会が限られるなかでも、肌の手入れに気を配っているほか、マスクによるにきびなど肌荒れの対策としての需要もあるものと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
化粧品　TOTAL	85.2	6.3
クレンジング		
洗顔クリーム	101.5	-2.5
化粧水		
乳液		
栄養クリーム		
パック		
美容液		
化粧下地		
ファンデーション		
おしろい		
口紅		
眉目料		
マニキュア		

医薬品

新型コロナウイルスの影響により、特定の品目の伸びが目立つ。
「マスク」:新型肺炎予防対策として需要が高まるなか、店頭での品薄問題も解決されてきているうえに、従来の6月は、花粉症・風邪などのマスク需要も落ち着いている時期であることから、前年比は極めて高い。
「漢方薬」:新型肺炎の影響で、健康意識が高まっているほか、外出自粛のなか運動不足も起きており、内臓脂肪などの対策としても注目される。
「皮膚用薬」:新型肺炎予防対策として、手指消毒剤が引き続き大きく伸びている。6月は気温が高く、虫刺され訴求の商品も好調。

カテゴリー	金額前年比 2020年6月	前月差 2020年6月
医薬品　TOTAL	111.8	10.5
コンタクト用剤		
マスク	**849.7**	263.2
ミニドリンク剤		
漢方薬	104.9	6.9
総合感冒薬		
鼻炎治療剤	100.8	14.8
解熱鎮痛剤		
鎮咳去痰剤		
口腔用薬		
胃腸薬		
整腸薬		
外用鎮痛消炎剤		
皮膚用薬	145.4	15.6
目薬		
健康食品		

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。
利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。
また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。

（株）インテージ
DataSource：SRI　2020年6月データ